

# 「THE ROYAL EXPRESS ～HOKKAIDO CRUISE TRAIN～」 新たに「HOKKAIDO 日本最北端の旅」プランも加え、2023年も運行します

東急株式会社  
北海道旅客鉄道株式会社

東急株式会社(以下、東急)と北海道旅客鉄道株式会社(以下、JR北海道)が運行する「THE ROYAL EXPRESS ～HOKKAIDO CRUISE TRAIN～」(以下、本列車)は、第4期となる2023年は、宗谷本線を走る道北エリアの新プラン、そしてこれまでのプランもリニューアルをすることで北海道の魅力をより感じていただけるような旅を地域とともにお届けするとともに運行回数もさらに増やし、9回運行(2023年7月～9月)することが決定しました。

2023年の運行は、北海道の醍醐味を存分に感じていただく「HOKKAIDO CRUISE TRAIN」、ノスタルジックなロマンの街小樽での前泊プラン「銀鱗荘でのプレミアムな一刻(ひととき)」、北海道の自然・大地とよりふれあえる「HOKKAIDO CRUISE LIMITED」に加え、新たに日本最北の地へ向かう新プラン「HOKKAIDO 日本最北端の旅」を追加した4つの旅舞台を用意します。

## <各プランの概要>

### ■「HOKKAIDO CRUISE TRAIN」 ※リニューアル

北海道の大自然とその恵み、大地に根ざした人々とのふれあいを通して、世界に誇る北の大地における豊かな時間の過ごし方をご提供し、オンリーワンの記憶に残る最高の旅へご案内します。大自然、歴史、文化、食、車窓から眺める世界に誇る絶景など、北海道の魅力や観光資源を満喫していただける内容です。

### ■「HOKKAIDO CRUISE LIMITED」

自然、大地とよりふれあっていただき、ゆったりとした滞在時間をお過ごしいただくプランとなります。上士幌の広大な大地の牧場で牛たちに囲まれ、ゆっくりと北海道を感じていただきながら過ごす「Premium Dinner」や、水と森に囲まれた阿寒摩周国立公園にて透き通るような釧路川の源流で美しさと動植物たちが宿る森を感じる一刻など美しく表情豊かな自然美を心ゆくまでお楽しみいただけます。

### ■「HOKKAIDO 日本最北端の旅」 ※2023年より新たに提供

日本最北の地「稚内」。北海道の忘れることのできない唯一無二の列車旅をご用意しました。どこまでも広がる壮大な大地、なだらかな丘陵に囲まれた大草原、利尻富士の美しさに心煌めく「THE ROYAL EXPRESS」だけの特別な旅をお届けいたします。

### ■「銀鱗荘でのプレミアムな一刻」(「HOKKAIDO 日本最北端の旅」の前泊プラン)

「HOKKAIDO 日本最北端」の旅の前日に豪壮優美な小樽の名宿「銀鱗荘」でプレミアムな一刻を過ごしていただく5組限定の前泊プランとなります。小樽でノスタルジックな浪漫を感じていただきながら 特別観光を味わっていただき、さらにご宿泊いただく「銀鱗荘」では「眼下に煌めく石狩湾」と「プレミアムなディナー」でお迎えます。

本列車は2023年も、北海道の地域のみなさまと一緒に、お客さまの記憶に残るオンリーワンの「美しさ、煌めく旅。」へご案内します。

詳細については別紙のとおりです。

以上



(左)十勝エリアの牧場



(中):釧路川源流カヌー



(右):利尻富士

## 【別紙】

### 1. プラン日程

#### ■「HOKKAIDO CRUISE TRAIN」(3泊4日)

- ① 2023年8月18日(金)～21日(月)
- ② 2023年8月25日(金)～28日(月)
- ③ 2023年9月 1日(金)～ 4日(月)

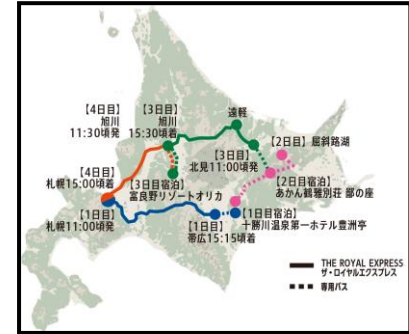
「HOKKAIDO CRUISE TRAIN」のルート



「HOKKAIDO CRUISE LIMITED」のルート

#### ■「HOKKAIDO CRUISE LIMITED」(3泊4日)

- ① 2023年7月28日(金)～31日(月)
- ② 2023年8月 4日(金)～ 7日(月)
- ③ 2023年8月11日(金)～14日(月)

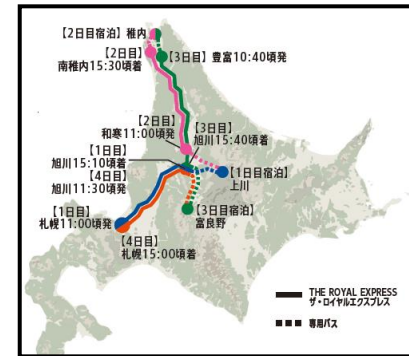


「HOKKAIDO 日本最北端の旅」のルート

#### ■「HOKKAIDO 日本最北端の旅」(3泊4日)

- ① 2023年9月 8日(金)～11日(月)
- ② 2023年9月15日(金)～18日(月)
- ③ 2023年9月22日(金)～25日(月)

※「銀鱗荘でのプレミアムな一刻」は②③日程の前泊プラン



### 2. 販売時期・金額および方法などについて(企画・販売:東急)

#### (1) 販売時期

- ① 先行販売(※1): 2023年2月6日(月)～2月20日(月)まで
- ② 一般販売 : 2023年2月6日(月)～4月17日(月)まで

#### (2) 販売方法: ホームページ・郵送でのお申込み受付後、抽選での販売

#### (3) 旅行代金: お一人さまあたり ※2名1室利用の基本料金の場合

「HOKKAIDO CRUISE TRAIN」 82万円(税込)

「HOKKAIDO CRUISE LIMITED」 82万円(税込)

「HOKKAIDO 日本最北端の旅」 88万円(税込)

#### (4) 募集人数: 1回あたり最大15組30名(最少催行人員16名)

※「銀鱗荘でのプレミアムな一刻」は1回あたり最大5組10名

#### (5) その他: 詳細はオフィシャルホームページ(<https://www.the-royalexpress.jp>)にてご案内します。

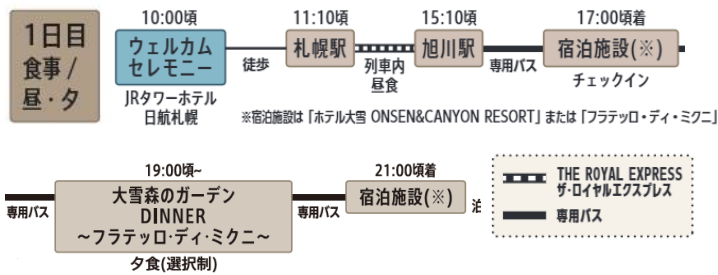
#### (6) 問い合わせ窓口: THE ROYAL EXPRESS ツアーデスク TEL: 03-6455-0644

営業時間: 10時～17時(定休日/火曜・水曜・日曜・祝日・年末年始)

※1「先行販売」の対象は、過去に THE ROYAL EXPRESS クルーズプランを2回以上ご利用いただいた方が対象となります。

### 3. 新プラン「HOKKAIDO 日本最北端の旅」

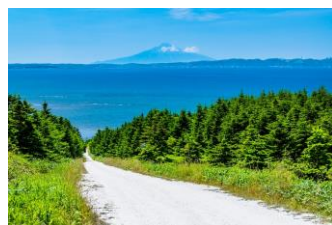
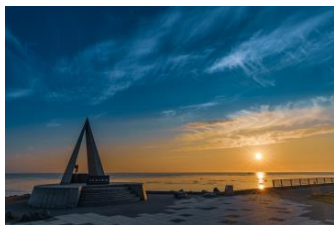
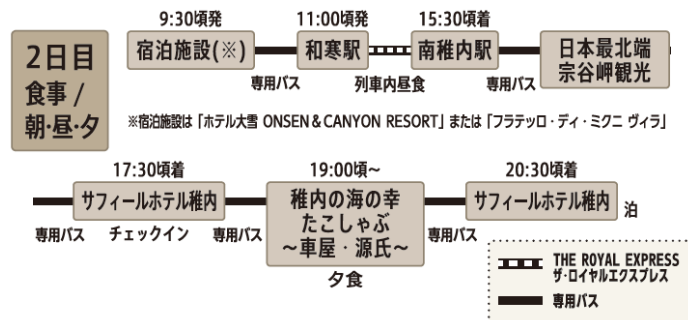
#### <1日目>～旅のはじまり～



札幌駅を出発し、日本最北端の地への旅が始まります。昼食は札幌の名店「AGRISCAPE」。シェフ自らが美味しいと思える食材を自ら生産・飼育した、ここでしか味わえない食材を使った絶品をお楽しみください。どこまでも広がる平野の車窓とともに至福の刻を感じることでしょ。上川では大雪山の麓でゆったりと流れる時間と空間の中、フラテッロ・ディ・ミクニで厳選した地元食材の優雅なディナーをお楽しみください。

<宿泊> ホテル大雪 ONSEN&CANYON RESORT  
または フラテッロ・ディ・ミクニ ヴィラ

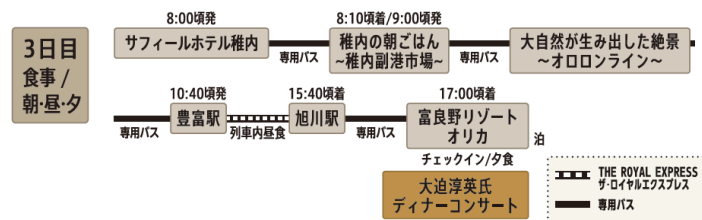
#### <2日目>～最果ての地に想いを馳せて～



上川をバスにて出発し、最北端へ向かう宗谷本線 和寒駅へ。かぼちゃの日本一の収穫量を誇る和寒町の名店「冬音」がこのエリアでしか食べることができない一皿でみなさまをおもてなしいたします。そして天塩川の清流を臨みながら駆け抜ける THE ROYAL EXPRESS。南稚内駅下車後向かうのは最北端の宗谷岬。最果ての地に想いを馳せながら絶景をお楽しみください。夕食は稚内ならではの「たこしゃぶ」をご用意しております。「たこしゃぶ発祥の地」で稚内の味をご堪能ください。

<宿泊> サフィールホテル稚内

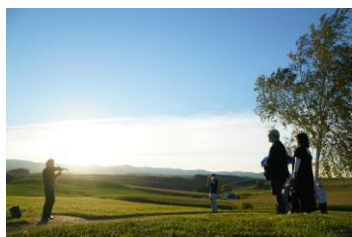
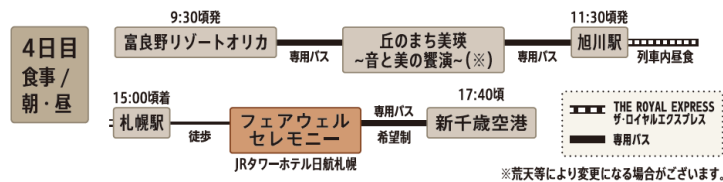
#### <3日目>～大自然が生み出した絶景～



朝食は稚内で採れたての海の幸「稚内の朝ごはん」をお召し上がりいただき、バスにて絶景のオロロラインへ。海岸線には美しい利尻富士や丘陵部に立ち並ぶ風車群、どれをとっても開放感あふれる美しい景観美に心酔いしれることでしょ。豊富駅から THE ROYAL EXPRESS に乗車。ノスタルジックな駅舎、線路を眺めながらの鉄道旅。道北の地域の魅力に触れあいながらオンリーワンの旅をお届けします。昼食は「樺太食堂」から道北の海ならではの料理をご提供いたします。そして最後の夜は音楽とともに。

<宿泊> 富良野リゾートオリカ

<4日目> ~美しさ煌めく音と美の饗演~



最終日は美しい丘のまち美瑛で大迫淳英氏のメロディと美しい景観に酔いしれることでしょう。その後旭川から THE ROYAL EXPRESS は札幌駅へ。昼食は美瑛の新鮮な野菜を色鮮やかに表現した名店パローレのイタリア料理をお楽しみください。フェアウェルセレモニーはこれまでにない旅の思い出を分かち合いながら。

<「HOKKAIDO 日本最北端の旅」の見どころ>



<1日目:大雪森のガーデン~フラテットロ・ディ・ミクニ~>

大雪山の麓、上川町。その山麓にひっそりと佇むレストラン「フラテットロ・ディ・ミクニ」。ゆったりと流れる贅沢な時間を演出し、季節を彩る上川の野菜たちがその日のテーブルを彩ります。



<2日目:日本最北端の大地>

宗谷本線の車窓から臨む天塩川の清らかさに心を奪われ北へ駆け抜ける THE ROYAL EXPRESS。そしてその先にはどこまでも広がる手つかずの大自然が続き、ロマン溢れる日本最北端の地「宗谷岬」。果てしなく続く海、そして雄大な空を眺めながら風と共に感じる北の大地で未知の感動に出会います。



<3日目:大自然が生み出した絶景>

一度は訪れてみたいドライブルート「オロロンライン」。絶景の海岸線には誰もが見とれる美しい利尻富士、どこまでも続く大草原、地平線の彼方まで広がる海、自然が生み出した絶景のコントラストに感動を覚えることでしょう。



<3日目:宗谷本線感動の鉄道旅>

絶景の車窓にあふれた宗谷本線。森、山、水、草原、平野、果てしなく続く空、そしてあたたかな人の力、鉄道の魅力に溢れた宗谷本線は新しい感動の鉄道旅となることでしょう。

#### 4. 「HOKKAIDO CRUISE TRAIN」のリニューアル



<TOKACHI GARDEN DINNER> 十勝・幕別町  
十勝・幕別町の丘の上で四季折々の景観をお楽しみいただける「十勝ヒルズ」  
「HOKKAIDO CRUISE TRAIN」の1日目の夜を彩るのは THE ROYAL EXPRESS が  
お届けする TOKACHI GARDEN DINNER。帯広の名店マリヨンヌによる十勝産の食  
材をふんだんに使ったフレンチをご堪能ください。

#### 5. 新たな THE ROYAL EXPRESS 車内の昼食

##### 【HOKKAIDO CRUISE TRAIN】



<2日目:ハートンツリー(創作料理) 服部大地シェフ 鶴居村>  
鶴居村の丘の上に立つオーベルジュ。鶴居村菱沼農場の「幸せ牛乳」を用い、野  
菜や肉も鶴居村をはじめとした豊かな道東素材にこだわり、地産地消のメニューを  
提供。「HOKKAIDO CRUISE TRAIN」の2日目の昼食で道東食材の豊かさを感じる  
心豊かな時間を。

##### 【HOKKAIDO 日本最北端の旅】



<1日目:AGRISCAPE(フレンチ) 吉田夏織シェフ 札幌市>  
楓の樹液採取が春を告げると、裏山では山菜を採り、夏には生い茂る野草を、秋  
にはきのこを採取、小川では色濃く成長したクレソンを摘みます。北海道の自然そ  
して人々の想い・力で生み出した一皿を THE ROYAL EXPRESS の車窓とともにお  
楽しみください。



<2日目:冬音(和食) 南一成シェフ 和寒町>  
地元食材を使った本格和食。日本一の収穫量を誇るかぼちゃを使った和寒町でし  
か食べることができない「かぼちゃ懐石」をお楽しみいただき和寒町の想いを  
感じてください。



<3日目:樺太食堂(海鮮) 大宮良一店主 稚内市>  
最北の地稚内。稚内が誇る海の恵み。稚内で愛され続けた老舗「樺太食堂」がこ  
の土地ならではの新鮮な絶品をお届けいたします。THE ROYAL EXPRESS での一  
刻を料理とともに楽しみください。

## 【参考】

### ■本列車の変遷について

	第1期 2020年	第2期 2021年	第3期 2022年	第4期 2023年
合計運行回数	3回(※)	7回	8回	9回
HOKKAIDO CRUISE TRAIN	3回(※)	7回	5回	3回
銀鱗荘でのプレミアムな一刻 (前泊プラン)	—	1回	2回	2回
HOKKAIDO CRUISE LIMITED	—	—	3回	3回
HOKKAIDO 日本最北端の旅	—	—	—	3回

(※)第1期(2020年)は当初5回を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、3回に変更

### ■列車デザインについて



▲列車デザインイメージ©ドーンデザイン研究所

列車の動力となる機関車(JR北海道所有)は「北海道の力強く明るく元気な太陽の色・収穫の色」として「橙・オレンジ」を、列車内サービス用電力を供給する電源車(東急電鉄株式会社所有)は「『THE ROYAL EXPRESS』のロイヤルブルーとオレンジを粹につなぐ色」として「白・ホワイト」をメインカラーとし、北海道の自然豊かな緑の中を走る「THE ROYAL EXPRESS」のロイヤルブルーに橙、白が融合し、旅を楽しく美しく演出します。本列車の装飾は、「THE ROYAL EXPRESS」を手掛けた水戸岡鋭治氏がデザインしています。

### ■本プロジェクトについて

JR北海道と東急は、北海道胆振東部地震の影響を受けた北海道を応援するため、観光振興と地域活性化を目的として、2019年2月に観光列車の走行プロジェクトを両社および東日本旅客鉄道株式会社(以下、JR東日本)、日本貨物鉄道株式会社(以下、JR貨物)の4社連携で立ち上げました(※)。

観光列車「THE ROYAL EXPRESS」(伊豆急2100系)を使用し、道東エリアを中心とした観光資源を体感できるコースを運行します。鉄道事業者が連携して、観光列車を訴求力のある旅行商品に仕立てることで、北海道の観光資源の魅力発信を行います。

※JR東日本は電源車を東急電鉄に譲渡、JR貨物は北海道内で運行する車両を北海道まで回送運搬。

### ■伊豆エリアにおける「THE ROYAL EXPRESS(伊豆急2100系)」の運行について

8両編成・定員約50名の観光列車で、客車、キッチンカー、コンサート・結婚式・展示会など様々な活用が可能なマルチカーで編成されています。水戸岡鋭治氏がデザインを手がけた車両は、車両ごとにデザインが異なり、先端技術から生まれる素材や工法に、伝統的な素材や職人の技を組み合わせ、上質な空間を創り出します。

